



年間テーマ	砂の探究活動
探求テーマ	砂遊び

子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・大好きな砂場遊びだが、夏の間は戸外で遊ぶことができず、9月に入り少しずつ再び砂場で遊ぶことができるようになり喜んでいる。
「問い」を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・湿っている砂場でどのような感触を味わうか。 ・玩具等を使い、どのように遊ぶか。
活動をデザインする	<ul style="list-style-type: none"> ・砂に触れることを喜ぶ。 ・各々の遊び方を楽しむ中で、保育士との関わりも楽しむ。
環境をデザインする	<ul style="list-style-type: none"> ・砂を使う。 ・砂の感触を十分味わったところで、玩具を用意する。(しゃべる、カップ、サンドローラー等) ・砂が口に付いてしまった時にはすぐに拭きとり、安全に遊べるようにする。
小グループを構成する	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数の友達と保育士と遊ぶ中で、遊びを真似ようとしたり、各々の遊び方をしたりする。
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・湿った砂の感触を一緒に楽しむ中で、手に付くのを気にしながら遊ぶ子どももいれば、全く気にせず遊ぶ子どもがいた。また、同じ玩具を用意してもそれぞれ異なる遊び方をしていたのも面白い発見となった。 ・次回はさらさらな砂も用意し、感触の違いを楽しめたら思う。

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> ・自分から砂をぎゅっと握ったり、保育士の言葉掛けにより砂を触ってみたりする。「みて～」 ・湿っている砂が手にくっつき、グーパー手を動かしたり払ったりする。 ・手に砂が付いているのを気にしない子どももいれば、しばらく気にしている子どももいた。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・砂場用玩具を見ると手に取ってみる。 ・手で感触を確かめながらカップに砂を入れる。「ぽんぽん」→「せーのっ」と型抜きもする。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・保育士が大きな容器で型抜きをすると、すぐさま壊す子どもと、「ケーキ！」と喜ぶ子どもがいる。 ・ケーキの上に自分でも型抜きをする。「おっきいケーキ！」 	